ダム見学：佐川町立斗賀野小学校

６月９日（火）に大渡ダム下流にある佐川町立斗賀野小学校から、
４年生２６名と引率の先生２名が学校の社会見学の一環としてダム見学に訪れました。

【見学場所】
① ダム管理所　２階会議室・・・ビデオ鑑賞
② ダム管理所　４階操作室・・・放流操作設備等の説明
③ ダム堤体内　地下４階　・・・地震計、監査廊、揚圧力計の見学

見学１

ビデオ鑑賞後、ダムの気になる事や疑問に思っている事について質問タイムを行いました。
質問タイムでは、次のような質問がありました。

・ダムの水は何に使うの？　→　主に洪水調節、かんがい用水、水道用水、発電用水に使います。
・ダムの水はどれくらい貯まるの？　→　総貯水容量６６００万m³です。
・ダムに物が流れ着くことはあるの？　→主に流木があります。

見学２

実際にダムを操作する機械の説明
・遠方操作卓

初めて目にするゲート等の操作装置の説明に真剣に耳を傾けてくれています。

下流河川の警戒周知を行う
機械の説明

- 警報起動操作卓
- CCTV カメラ
- 情報表示板

ダム管理所４階から、ダムと貯水池を展望。ここでも多くの質問をいただきました。

・水を流すところに木が挟まったりしないの？
→流木止めが阻止してくれます。
・ダムから水が出るところはいくつあるの？
→１０箇所です。
・ダムの数え方の単位は何なの？
→１基、２基と数えます。

見学 3

いよいよダムの内部へ！！
わくわくを抑えながらヘルメットをかぶってくれています。

ダムの天端を移動中もいろいろ
お話をしました。

いよいよダム内に突入です！
探検気分で賑やかに進んでいき
ました。

地震計の説明です。
どのような働きをするかの説明を
真剣に聞いてくれました。

事務所に戻り、「ダムの大切さが
わかりました」とお礼の言葉を
頂きました。

【最後に】
ダムを見学したい方は、是非お越しください。見学のご連絡お待ちしています。
（なお、原則平日の９：００～１７：００の見学とさせていただきます。）